

“しょうちいき つうしん”



編集発行/葛飾区社会福祉協議会 小地域福祉活動推進課

電話 03-5698-2435 FAX 03-5698-2513

お見舞い

令和6年能登半島地震で犠牲となられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

第72回 東京都社会福祉大会 東社協会長表彰 柴又ふれあいネット(柴又地域福祉活動推進委員会) 「優良福祉地区」受賞 おめでとうございます



令和5年12月22日(金)に開催された 第72回東京都社会福祉大会にて柴又ふれあいネット(柴又地域福祉活動推進委員会)が東社協会長表彰を受賞されました。



大会当日の様子



3つのエリアでの取り組みの様子



次回は3月に
開催予定

柴又地区の取り組みについて

地区を3つに分け、それぞれ4つの場(ふれあい・仲間・学び・生きがい)づくりをおこなうため、地域住民に関心の高い健康や防犯に関する「講演会」のほか、「音楽」や「笑い」を共有しながら交流できる場を提供しています。

各地区の取組み紹介

11月 単発イベント 実施地区



秋～冬にかけて、コロナ禍以前のように、再び各地区でイベントやサロンが行われました。より詳しい報告は、社協のホームページほか、各種SNS（インスタグラム、Facebook等）に挙げておりますので、ご覧ください。

※下記に上げたもののほか、月1回以上定期的に活動している

地区（金町、東金町、高砂、奥戸、亀有、南綾瀬、四つ木）があります✨

奥戸地区



平日「認知症予防体操・ゲーム」

スポーツセンターにて、開催しました。60名を超える方が参加されました。講師は堺ひろみ氏。脳トレを取り入れた椅子に座ったまま行う体操、お手玉やボールを使ったゲームを参加者同士、交流しながら楽しみました。

金町地区



平日「金町サロンコンサート」

地区センターにて、例年同様、開催しました。"次世代の奏者が紡ぐ民謡スペシャルライブ" 秋田三味線照井流 二代目 照井貢洋氏ほか、数名の奏者が集結し、演奏してくれました。会場いっぱい音色が響きわたり心地よい空間となりました。

西水元地区



祝日「芋煮会」

地元の公園を会場とし、数年ぶりに開催しました。天気に恵まれ、地域の皆さんが協力して作られた芋煮を味わいながら、穏やかな交流の時間となりました。特設ステージでのカラオケ大会も盛り上がりました。

水元地区



平日「ふれあいの会（手品・茶話会）」

水元学び交流館にて、数年ぶりに開催しました。忍者マジシャン ハンゾー氏、くのいちマジシャン 鼓氏による手品に加え、脳トレパズルが大好評でした。後半の茶話会では、参加者同士、おしゃべりを楽しまれていました。「はじめての方と知り合いになり、楽しかった」とのお声も聞かれました。



新・小岩地区



土曜日「みんなで楽しむ会(音楽会)」

地区センターにて、ドルチェ邦楽合奏団による演奏会を開催しました。箏と尺八のポップスに圧倒されたり古典の曲に癒されたりと、参加者は終始、集中して聞き入っていました。最後には、懐かしいメロディーにあわせて、みんなで一緒に数曲、歌いました。

新宿地区



土・日曜日「新展（新宿地域展覧会）」

新宿小学校にて、4年ぶりに開催しました。100名を超える地域の方（児童館、小・中・高校生、大ベテランの皆さん）が418点もの作品を出品されました。作品は、絵画・彫刻・写真・書道・手芸など、実に見ごたえのある作品ばかり。300人を超える来場者は、趣向を凝らした作品の数々に、様々な想いを寄せていらっしゃいました。

亀有地区

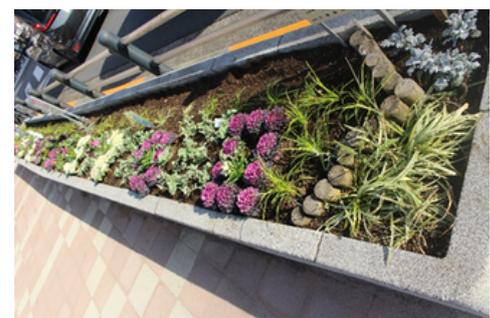


土曜日「寄せ植え・花植え」

2週連続で開催しました。

1週目は、地区センターにて、クリスマスやお正月にふさわしい寄せ植えづくりを楽しむ研修会として実施しました。50名程の方が参加されました。

2週目は、亀有駅南口花壇の花植えを行いました。



亀有地区では、毎週2回、駅前花壇の水やり・手入れをしています。この活動の積み重ねにより、駅前に季節の花々が咲き誇っています🌸

※しょうちいきつうしん（情報紙）に関するご意見・ご要望は、お気軽に小地域福祉活動推進課もしくは各地区担当へお伝えください。



Q 「小地域福祉活動の対象は、高齢者ですか？」

A 高齢者の方もですが、全世代が対象です。

小地域福祉活動とは、小さい地域(葛飾区は19箇所)での福祉的な活動のことをいいます。対象者を限定した活動ではありません。ただ、取り組みを考えるにあたり、「まずは、高齢者向けの取り組みを考えてみよう」と高齢者向けの取り組みをさせている地区は多いのが現状です。中には、保育園児と地域の方がゲーム感覚で身体を動かし交流する活動をしているところもあります。

小地域福祉活動を考えていただくにあたって

各地区で行われている、小地域福祉活動で「今日ここに来て良かった」「話しができて良かった」「次も楽しみ」と言うお声を活動が再開されるようになったこの一年、特によく聞きました。はじめましての人同士でも、何度も交流を重ねるなかで、お互いを知り、気遣いある関係性が生まれるように思います。活動を通じて知りあった方々をみていると、人と人がつながるきっかけとなる場があること、やはり、その場の重要性を感じます。

地域にとって、またご自身にとって、どんな場(活動)があると良いと思われませんか。活動を考えるのが大変とのお声も聞きますが、活動内容のヒントは、すぐ近くにあるかもしれません。サロンやイベントに来てくれる方(繋がれた方)のお声や、日頃の地域の皆さんとのお話しのなかで聞いたことを、ぜひ、社協職員(地区担当)にも教えてください。皆さんと一緒に考えさせていただきます。

参加者受付中ですよ

令和5年度 地域住民福祉活動情報交換会

※2月中旬に、各地区委員長、副委員長にチラシ送付しています。

日時：令和6年3月21日(木)午後2時～4時30分

場所：ウェルピアかつしか 1階

内容：講演「新たなつながりで広がる地域の福祉力」

高砂地区活動報告、グループトーク(他地区との情報交換)

